

○立命館大学食マネジメント学部学部則

2017年3月3日

規程第1114号

(趣旨)

第1条 この学部則は、立命館大学学則（以下「学則」という。）第45条にもとづき、食マネジメント学部の授業科目、卒業に必要な単位数、単位認定その他の教育課程に関する事項について定める。

(英文表記)

第2条 食マネジメント学部の英文表記はCollege of Gastronomy Managementとし、食マネジメント学科の英文表記はDepartment of Gastronomy Managementとする。

(教育研究上の目的)

第3条 食マネジメント学部は、経済学・経営学を基盤としながら、食に関する深い知見を培い、高度なマネジメント能力と実践的な行動力を備え、食の人類的な課題の解決に寄与できる人材を育成することを目的とする。

(教育課程の編成)

第4条 食マネジメント学部の授業科目は、教養科目、外国語科目および専門科目に区分し、これを4年間に配当して編成する。

2 専門科目は、フードマネジメント科目、フードカルチャー科目、フードテクノロジー科目、総合科目および小集団科目に区分し、フードマネジメント科目は基幹科目および展開科目に、小集団科目は専門外国語科目、プロジェクト科目、演習科目および卒業研究にそれぞれ区分する。

3 食マネジメント学部で履修できる科目として、全学副専攻科目を設ける。

(授業科目)

第5条 授業科目の名称、単位数、授業方法、必修科目・選択科目・自由科目の別および配当年次は、次の各号のとおりとする。

- (1) 教養科目 別表1
- (2) 外国語科目 別表2
- (3) 専門科目 フードマネジメント科目 別表3
- (4) 専門科目 フードカルチャー科目 別表4
- (5) 専門科目 フードテクノロジー科目 別表5
- (6) 専門科目 総合科目 別表6

(7) 専門科目 小集団科目 別表7

(8) 全学副専攻科目 別表8

2 前項に定める授業科目のうち、多様なメディアを高度に利用して行う遠隔授業科目は、別表9のとおりとする。

(履修科目の登録の上限)

第6条 1学期に履修科目として登録することができる単位数の上限は、次のとおりとする。

ただし、休学、再入学等により登録することができる単位数の上限を変更する必要があると学部長が認めた者についてはこの限りでない。

(1) 1年次春学期 20単位、1年次秋学期 20単位

(2) 2年次春学期 22単位、2年次秋学期 22単位

(3) 3年次春学期 22単位、3年次秋学期 22単位

(4) 4年次春学期 24単位、4年次秋学期 24単位

(5) 5年次以降春学期 24単位、5年次秋学期 24単位

2 前項にかかわらず、留学、国内交流派遣等を許可された者については、指定された学期において30単位を上限として登録を認めることがある。

3 次の各号に掲げる授業科目は、前2項の上限を超えて受講登録することができる。

(1) 別表に定める必修科目・選択科目・自由科目の別を自由とする授業科目

(2) 次表の授業科目

教養科目	平和人権フィールドスタディ
	Global Engineer Program
	University of Hawaii Program
	コーオプ演習 (理論)
	コーオプ演習 (実践)
	グローバル社会の体験と理解
	Intensive Language Workshop
	Language for Academic Communication
	Global Project-Based Learning
	Area Study I
	Area Study II
	Global Study

	Academic Communication (Online Learning)
	Area Study (Online Learning)

- (3) 前2号の授業科目のほか、食マネジメント学部教授会が承認した授業科目
(カリキュラム適用)

第6条の2 授業科目の種類および単位数、履修方法、卒業に必要な単位数ならびに単位認定等（以下「カリキュラム」という。）については、入学時に適用したカリキュラムを卒業まで適用する。

2 転入学にあつては転入学先、編入学にあつては編入学先、再入学にあつては再入学先の同じ回生に適用されるカリキュラムを適用する。

3 転籍にあつては転籍先、学科内異動にあつては学科内異動先の同じ回生に適用されるカリキュラムを適用する。

(入学前の既修得単位等の認定)

第7条 学則第39条にもとづき、入学前に科目等履修生として食マネジメント学部の授業科目を履修して修得した単位に限り、30単位を上限として入学後に修得したものとみなすことができる。

(卒業に必要な単位数)

第8条 卒業に必要な単位数は、別表に定める必修科目・選択科目・自由科目の別を必修とする授業科目を含み、かつ、次項、第3項および第4項に定めるところに従い修得する124単位以上とする。ただし、別表に定める必修科目・選択科目・自由科目の別を自由とする授業科目を含めることはできない。

2 教養科目は、16単位以上を修得しなければならない。

3 外国語科目は、14単位を修得しなければならない。

4 専門科目は、次の各号に掲げる授業科目について、当該各号に定める単位数を修得し、かつ、70単位以上を修得しなければならない。ただし、第1号から第4号までに掲げる授業科目と総合科目を合わせて60単位以上修得しなければならない。

(1) フードマネジメント科目のうち基幹科目から14単位以上。ただし、経済学入門、経営学入門、統計学入門および食科学入門の8単位を含む。

(2) フードマネジメント科目のうち展開科目から16単位以上

(3) フードカルチャー科目 8単位以上

(4) フードテクノロジー科目 8単位以上

(5) 小集団科目 卒業研究4単位を含む10単位以上

(外国語科目の履修方法)

第9条 外国語科目の履修は、別表2に定める英語の授業科目を履修して8単位を、フランス語、ドイツ語、スペイン語、中国語、朝鮮語またはイタリア語のうち、いずれかを選択のうえ選択した語種の授業科目を履修し、6単位を修得しなければならない。

2 前項にかかわらず、外国人留学生は、別表2に定める日本語の授業科目を履修して8単位を、英語（「CALL1」および「CALL2」を除く。）、フランス語、ドイツ語、スペイン語、中国語、朝鮮語またはイタリア語のうち、母語以外のいずれかを選択のうえ選択した語種の授業科目を履修し、6単位を修得しなければならない。

(改廃)

第10条 この学部則の改廃は、食マネジメント学部教授会の議を経て、大学協議会で行う。

附 則

この学部則は、2018年4月1日から施行する。

附 則（2017年4月21日 学部および学科の名称の変更に伴う一部改正）

この学部則は、2018年4月1日から施行する。

附 則（2018年1月26日 履修科目の登録の上限の変更に伴う一部改正）

この学部則は、2018年4月1日から施行する。

附 則（2019年1月25日 授業科目の追加および配当年次の記載方法の変更等に伴う改正）

1 この学部則は、2019年4月1日から施行する。

2 前項にかかわらず、2019年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

3 前項にかかわらず、改正後の第5条別表1の教養科目の追加は、2019年3月31日に在籍する学生に適用する。

附 則（2020年1月31日 教養教育改革、全学海外留学プログラム改革等に伴う一部改正）

1 この学部則は、2020年4月1日から施行する。

2 前項にかかわらず、2020年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

附 則（2022年2月18日 教養科目における遠隔授業の実施および海外留学科目の追加に伴う一部改正）

1 この学部則は、2022年4月1日から施行する。

2 前項にかかわらず、2022年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。

3 前項にかかわらず、改正後の第5条別表9は2022年3月31日に在籍する者のうち、

2022年度以降に受講する者に適用する。

4 第2項にかかわらず、2018年4月1日から2020年3月31日までに入学し、2022年3月31日に在籍する者のうち、2022年度以降に「Theme Study」を受講する者については、当該授業科目を多様なメディアを高度に利用して行う遠隔授業科目とする。

5 第2項にかかわらず、改正後の第5条別表1(3)「Academic Communication (Online Learning)」および「Area Study (Online Learning)」の追加は、2019年4月1日以降の入学から適用する。

附 則 (2023年1月13日 データサイエンス+Rプログラム (応用基礎) の開設による教養科目の追加に伴う一部改正)

- 1 この学部則は、2023年4月1日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2023年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。
- 3 前項にかかわらず、改正後の第5条別表1および別表9への「データサイエンス・AI基礎」および「データエンジニアリング基礎」の追加は、2020年4月1日以降に入学し、2023年3月31日に在籍する者に適用する。

附 則 (2024年1月12日 カリキュラム適用に関する条項の追加に伴う一部改正)

- 1 この学部則は、2024年4月1日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、2024年3月31日に在籍する学生については、なお従前の例による。
- 3 前項にかかわらず、改正後の第6条の2は、2017年4月1日から適用する。

附 則 (2025年1月10日 外国語科目の履修方法の修正に伴う一部改正)

- 1 この学部則は、2025年4月1日から施行する。
- 2 前項にかかわらず、改正後の第9条第2項は、2018年4月1日以降に入学し、2025年3月31日に在籍する者に適用する。

別表1 教養科目

(1) 立命館科目

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
日本の近現代と立命館	2	講義	選択	1・2
ピア・サポート論	2	講義	選択	1・2
ジェンダーとダイバーシティ	2	講義	選択	1・2・3・4
メディアと現代文化	2	講義	選択	1・2・3・4

市民と政治	2	講義	選択	1・2・3・4
日本国憲法	2	講義	選択	1・2・3・4
災害と安全	2	講義	選択	1・2・3・4
歴史観の形成	2	講義	選択	1・2・3・4
科学・技術と社会	2	講義	選択	1・2・3・4
実践データ科学	2	講義	選択	1・2・3・4
現代平和論	2	講義	選択	1・2・3・4
戦争の歴史と思想	2	講義	選択	1・2・3・4
平和人権フィールドスタディ	2	演習	選択	2・3・4

(2) 教養基盤科目 (A群)

分野	科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
第1分野 思想と人間	哲学と人間	2	講義	選択	1・2・3・4
	人間性と倫理	2	講義	選択	1・2・3・4
	心理学入門	2	講義	選択	1・2・3・4
	論理と思考	2	講義	選択	1・2・3・4
	社会思想史	2	講義	選択	1・2・3・4
	科学技術と倫理	2	講義	選択	1・2・3・4
	宗教と社会	2	講義	選択	1・2・3・4
	メンタルヘルス	2	講義	選択	1・2・3・4
	(留) 日本の文化・地理・歴史	2	講義	選択	1・2・3・4
第2分野 現代と文化	メディアと図書館	2	講義	選択	1・2
	社会学入門	2	講義	選択	1・2・3・4
	文学と社会	2	講義	選択	1・2・3・4
	現代の教育	2	講義	選択	1・2・3・4
	観光学	2	講義	選択	1・2・3・4
	京都学	2	講義	選択	1・2・3・4
	(留) 日本語学	2	講義	選択	2・3・4
第3分野 芸	美と芸術の論理	2	講義	選択	1・2・3・4

術と創造	音楽原論	2	講義	選択	1・2・3・4
	映像と表現	2	講義	選択	1・2・3・4
	映像メディア実践入門	2	講義	選択	1・2・3・4
	文芸創作論	2	講義	選択	1・2・3・4
第4分野 社会・経済と統治	現代社会と法	2	講義	選択	1・2・3・4
	現代日本の政治	2	講義	選択	1・2・3・4
	現代の国際関係と日本	2	講義	選択	1・2・3・4
	社会と福祉	2	講義	選択	1・2・3・4
	(留) 日本の社会・政治	2	講義	選択	1・2・3・4
	(留) 日本の経済・経営	2	講義	選択	1・2・3・4
第5分野 世界の史的構成	中国の国家と社会	2	講義	選択	1・2・3・4
	アメリカの社会と文化	2	講義	選択	1・2・3・4
	イスラーム世界の多様性	2	講義	選択	1・2・3・4
第6分野 自然・科学と人類	科学的な見方・考え方	2	講義	選択	1・2・3・4
	宇宙科学	2	講義	選択	1・2・3・4
	地球科学	2	講義	選択	1・2・3・4
	生命科学 (分子と生命)	2	講義	選択	1・2・3・4
	生命科学 (生物と生態系)	2	講義	選択	1・2・3・4
	材料と化学	2	講義	選択	1・2・3・4
	科学と技術の歴史	2	講義	選択	1・2・3・4
	生命科学と倫理	2	講義	選択	1・2・3・4
	近現代の科学技術	2	講義	選択	1・2・3・4
(留) 日本の自然・科学技術	2	講義	選択	1・2・3・4	
第7分野 数理と情報	数理の世界	2	講義	選択	1・2・3・4
	情報の数理	2	講義	選択	1・2・3・4
	情報科学	2	講義	選択	1・2・3・4
	情報技術と社会	2	講義	選択	1・2・3・4
	データサイエンス・AI基礎	2	講義	選択	1・2・3・4
	データエンジニアリング基礎	2	講義	選択	1・2・3・4

(3) 国際教養科目 (B群)

科目区分	科目名	単位数	授業方法	必修・選 択・自由 の別	配当年次
国際教養科目 区分	Liberal Arts Seminar	2	演習	選択	1・2・3・4
	Introduction to Food Culture	2	講義	選択	1・2・3・4
	Playing with Playfulness	2	講義	選択	1・2・3・4
	Introduction to Global Justice	2	講義	選択	1・2・3・4
	Sustainable Development Goals (SDGs) in a Nutshell	2	講義	選択	1・2・3・4
異文化交流科 目区分	Cross-cultural Encounters 1	2	演習	選択	1・2
	Cross-cultural Encounters 2	2	演習	選択	1・2・3・4
	Cross-cultural Studies	2	講義	選択	1・2・3・4
	Cross-cultural Seminar	2	演習	選択	1・2・3・4
海外留学科目 区分	Academic Skills 1	2	演習	選択	1・2・3・4
	Academic Skills 2	2	演習	選択	1・2・3・4
	Global Engineer Program	2	講義	選択	1・2・3
	University of Hawaii Program	2	講義	選択	2・3
	グローバル社会の体験と理解	2	実習・講 義	選択	1・2・3・4
	Intensive Language Workshop	2	講義	選択	1・2・3・4
	Language for Academic Communication	2	講義	選択	1・2・3・4
	Global Project-Based Learning	2	講義・実 習	選択	1・2・3・4
	Area Study I	2	講義	選択	1・2・3・4
	Area Study II	4	講義	選択	1・2・3・4
	Global Study	4	講義	選択	1・2・3・4
	Academic Communication (Online Learning)	2	講義	選択	1・2・3・4

	Area Study (Online Learning)	2	講義	選択	1・2・3・4
--	------------------------------	---	----	----	---------

(4) 社会で学ぶ自己形成科目 (C群)

区分	科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
キャリア教育 科目	社会と学ぶ課題解決	2	演習	選択	1
	学びとキャリア	2	講義	選択	1・2
	仕事とキャリア	2	講義	選択	2・3・4
	コーオプ演習 (理論)	2	講義	選択	2・3・4
	コーオプ演習 (実践)	2	演習	選択	2・3・4
サービスラー ニング科目	地域参加学習入門	2	講義	選択	1・2
	現代社会とボランティア	2	講義	選択	1・2
	現代社会のフィールドワーク	2	講義	選択	1・2・3・4
	シチズンシップ・スタディーズ	2	演習	選択	2・3・4

(5) スポーツ・健康科目 (D群)

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
スポーツの歴史と発展	2	講義	選択	1・2・3・4
スポーツと現代社会	2	講義	選択	1・2・3・4
スポーツのサイエンス	2	講義	選択	1・2・3・4
現代人とヘルスケア	2	講義	選択	1・2・3・4
スポーツ方法実習 I	1	実技	選択	1・2・3・4
スポーツ方法実習 II	1	実技	選択	1・2・3・4

(6) 学際総合科目 (E群)

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
教養ゼミナール	2	演習	選択	1・2・3・4
異文化間テーマ演習	2	演習	選択	1・2・3・4

超領域リベラルアーツ	2	講義	選択	3・4
------------	---	----	----	-----

別表2 外国語科目

語種	科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
英語	Study Skills α 1	1	講義	選択	1・2・3・4
	Study Skills α 2	1	講義	選択	1・2・3・4
	Study Skills β 1	1	講義	選択	1・2・3・4
	Study Skills β 2	1	講義	選択	1・2・3・4
	CALL1	1	講義	選択	1・2・3・4
	CALL2	1	講義	選択	1・2・3・4
	English Workshop	1	講義	選択	2・3・4
	English for Career Development	1	講義	選択	2・3・4
日本語	日本語VII (聴解口頭a)	1	演習	選択	1・2・3・4
	日本語VII (聴解口頭b)	1	演習	選択	1・2・3・4
	日本語VII (読解a)	1	演習	選択	1・2・3・4
	日本語VII (読解b)	1	演習	選択	1・2・3・4
	日本語VII (文章表現a)	1	演習	選択	1・2・3・4
	日本語VII (文章表現b)	1	演習	選択	1・2・3・4
	日本語VIII (アカデミック日本語a)	1	演習	選択	2・3・4
	日本語VIII (アカデミック日本語b)	1	演習	選択	2・3・4
	日本語VIII (キャリア日本語a)	1	演習	選択	2・3・4
	日本語VIII (キャリア日本語b)	1	演習	選択	2・3・4
フランス語	フランス語基礎1	2	講義	選択	1・2・3・4
	フランス語基礎2	1	講義	選択	1・2・3・4
	フランス語展開1	2	講義	選択	1・2・3・4
	フランス語展開2	1	講義	選択	1・2・3・4
ドイツ語	ドイツ語基礎1	2	講義	選択	1・2・3・4
	ドイツ語基礎2	1	講義	選択	1・2・3・4

	ドイツ語展開1	2	講義	選択	1・2・3・4
	ドイツ語展開2	1	講義	選択	1・2・3・4
スペイン語	スペイン語基礎1	2	講義	選択	1・2・3・4
	スペイン語基礎2	1	講義	選択	1・2・3・4
	スペイン語展開1	2	講義	選択	1・2・3・4
	スペイン語展開2	1	講義	選択	1・2・3・4
中国語	中国語基礎1	2	講義	選択	1・2・3・4
	中国語基礎2	1	講義	選択	1・2・3・4
	中国語展開1	2	講義	選択	1・2・3・4
	中国語展開2	1	講義	選択	1・2・3・4
朝鮮語	朝鮮語基礎1	2	講義	選択	1・2・3・4
	朝鮮語基礎2	1	講義	選択	1・2・3・4
	朝鮮語展開1	2	講義	選択	1・2・3・4
	朝鮮語展開2	1	講義	選択	1・2・3・4
イタリア語	イタリア語基礎1	2	講義	選択	1・2・3・4
	イタリア語基礎2	1	講義	選択	1・2・3・4
	イタリア語展開1	2	講義	選択	1・2・3・4
	イタリア語展開2	1	講義	選択	1・2・3・4

別表3 専門科目 フードマネジメント科目

区分	科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
基幹科目	経済学入門	2	講義	必修	1・2・3・4
	経営学入門	2	講義	必修	1・2・3・4
	統計学入門	2	講義	必修	1・2・3・4
	食科学入門	2	講義	必修	1・2・3・4
	簿記入門	2	講義	選択	1・2・3・4
	食科学概論	2	講義	選択	1・2・3・4
	ミクロ経済学	2	講義	選択	1・2・3・4
	マーケティング論	2	講義	選択	1・2・3・4

	マネジメント論	2	講義	選択	1・2・3・4
	エコノメトリックス	2	講義	選択	2・3・4
	行動科学	2	講義	選択	2・3・4
	マクロ経済学	2	講義	選択	2・3・4
	アカウンティング	2	講義	選択	2・3・4
	市場調査法	2	講義	選択	2・3・4
展開科目	意思決定論	2	講義	選択	2・3・4
	食と環境	2	講義	選択	2・3・4
	経営組織論	2	講義	選択	2・3・4
	経営戦略論	2	講義	選択	2・3・4
	マーケティングマネジメント論	2	講義	選択	2・3・4
	食の安全	2	講義	選択	2・3・4
	食と現代社会	2	講義	選択	2・3・4
	行動経済学	2	講義	選択	3・4
	国際経済学	2	講義	選択	3・4
	ファイナンス	2	講義	選択	3・4
	資源循環論	2	講義	選択	3・4
	農業経済学	2	講義	選択	3・4
	人的資源管理論	2	講義	選択	3・4
	組織行動論	2	講義	選択	3・4
	管理会計論	2	講義	選択	3・4
	食の生産管理	2	講義	選択	3・4
	フードデザインマネジメント論	2	講義	選択	3・4
	アグリビジネス	2	講義	選択	3・4
	流通論	2	講義	選択	3・4
	消費者行動分析	2	講義	選択	3・4
	サービスマーケティング論	2	講義	選択	3・4
	食品開発	2	講義	選択	3・4
	食品安全管理	2	講義	選択	3・4
	パブリックヘルス	2	講義	選択	3・4

美食ビジネス	2	講義	選択	3・4
食と嗜好飲料	2	講義	選択	3・4

別表4 専門科目 フードカルチャー科目

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
食科学のための資史料論	2	講義	選択	1・2・3・4
食科学のためのフィールドワーク論	2	講義	選択	2・3・4
食の地理学	2	講義	選択	2・3・4
食の文化人類学	2	講義	選択	2・3・4
食の歴史学	2	講義	選択	2・3・4
食の思想と文芸	2	講義	選択	3・4
食のエリアスタディⅠ	2	講義	選択	3・4
食のエリアスタディⅡ	2	講義	選択	3・4
食と民族	2	講義	選択	3・4
食と郷土	2	講義	選択	3・4
食の世界史	2	講義	選択	3・4
食の日本史	2	講義	選択	3・4

別表5 専門科目 フードテクノロジー科目

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
食科学のための生物学	2	講義	選択	1・2・3・4
食科学のための化学	2	講義	選択	2・3・4
おいしさの調理学	2	講義	選択	2・3・4
栄養学	2	講義	選択	2・3・4
食品学	2	講義	選択	2・3・4
食と心理学	2	講義	選択	2・3・4
食と健康	2	講義	選択	3・4
応用栄養学	2	講義	選択	3・4

食事機能科学	2	講義	選択	3・4
官能評価学	2	講義	選択	3・4
食認知科学	2	講義	選択	3・4
食行動科学	2	講義	選択	3・4

別表6 専門科目 総合科目

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
総合講義Ⅰ（世界の食と経済）	2	講義	選択	1・2・3・4
総合講義Ⅰ（日本の食と経済）	2	講義	選択	1・2・3・4
総合講義Ⅱ（食ビジネスの現在）	2	講義	選択	2・3・4
総合講義Ⅱ（食ビジネスの国際展開）	2	講義	選択	2・3・4
総合講義Ⅲ（地域経営）	2	講義	選択	3・4
総合講義Ⅲ（起業）	2	講義	選択	3・4
総合講義Ⅲ（食とジャーナリズム）	2	講義	選択	3・4

別表7 専門科目 小集団科目

区分	科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
専門外国語科目	Gastronomic Sciences I	2	講義	選択	2・3・4
	Gastronomic Sciences II	2	講義	選択	2・3・4
	Gastronomic Sciences III	2	講義	選択	3・4
	Gastronomic Sciences IV	2	講義	選択	3・4
プロジェクト科目	ガストロノミックスタディプロジェクトⅠ	2	演習	選択	2・3・4
	ガストロノミックスタディプロジェクトⅡ	2	演習	選択	3・4
	ガストロノミックスタディプロジェクトⅢ	2	演習	選択	3・4
演習科目	基礎演習Ⅰ	2	演習	選択	1

	基礎演習Ⅱ	2	演習	選択	1
	入門演習Ⅰ	2	演習	選択	2
	入門演習Ⅱ	2	演習	選択	2
	専門演習Ⅰ	2	演習	選択	3
	専門演習Ⅱ	2	演習	選択	3
	専門演習Ⅲ	2	演習	選択	4
	専門演習Ⅳ	2	演習	選択	4
卒業研究	卒業研究	4	演習	必修	4

別表8 全学副専攻科目

科目名	単位数	授業方法	必修・選択・自由の別	配当年次
フランス語で読み解く社会と文化A	2	講義	自由	2・3・4
フランス語で伝え理解する生活世界A	2	講義	自由	2・3・4
フランス語で読み解く社会と文化B	2	講義	自由	2・3・4
フランス語で伝え理解する生活世界B	2	講義	自由	2・3・4
フランス語で議論する社会事象A	2	講義	自由	3・4
フランス語で読み解く世界と経済A	2	講義	自由	3・4
フランス語で議論する社会事象B	2	講義	自由	3・4
フランス語で読み解く世界と経済B	2	講義	自由	3・4
ドイツ語で読み解く社会と文化A	2	講義	自由	2・3・4
ドイツ語で伝え理解する生活世界A	2	講義	自由	2・3・4
ドイツ語で読み解く社会と文化B	2	講義	自由	2・3・4
ドイツ語で伝え理解する生活世界B	2	講義	自由	2・3・4
ドイツ語で議論する社会事象A	2	講義	自由	3・4
ドイツ語で読み解く世界と経済A	2	講義	自由	3・4
ドイツ語で議論する社会事象B	2	講義	自由	3・4
ドイツ語で読み解く世界と経済B	2	講義	自由	3・4
スペイン語で読み解く社会と文化A	2	講義	自由	2・3・4
スペイン語で伝え理解する生活世界A	2	講義	自由	2・3・4

スペイン語で読み解く社会と文化B	2	講義	自由	2・3・4
スペイン語で伝え理解する生活世界B	2	講義	自由	2・3・4
スペイン語で議論する社会事象A	2	講義	自由	3・4
スペイン語で読み解く世界と経済A	2	講義	自由	3・4
スペイン語で議論する社会事象B	2	講義	自由	3・4
スペイン語で読み解く世界と経済B	2	講義	自由	3・4
中国語で読み解く社会と文化A	2	講義	自由	2・3・4
中国語で伝え理解する生活世界A	2	講義	自由	2・3・4
中国語で読み解く社会と文化B	2	講義	自由	2・3・4
中国語で伝え理解する生活世界B	2	講義	自由	2・3・4
中国語で議論する社会事象A	2	講義	自由	3・4
中国語で読み解く世界と経済A	2	講義	自由	3・4
中国語で議論する社会事象B	2	講義	自由	3・4
中国語で読み解く世界と経済B	2	講義	自由	3・4
朝鮮語で読み解く社会と文化A	2	講義	自由	2・3・4
朝鮮語で伝え理解する生活世界A	2	講義	自由	2・3・4
朝鮮語で読み解く社会と文化B	2	講義	自由	2・3・4
朝鮮語で伝え理解する生活世界B	2	講義	自由	2・3・4
朝鮮語で議論する社会事象A	2	講義	自由	3・4
朝鮮語で読み解く世界と経済A	2	講義	自由	3・4
朝鮮語で議論する社会事象B	2	講義	自由	3・4
朝鮮語で読み解く世界と経済B	2	講義	自由	3・4

別表9 多様なメディアを高度に利用して行う遠隔授業科目

科目名	授業科目の区分
メディアと図書館	教養基盤科目 (A群)
データサイエンス・AI基礎	教養基盤科目 (A群)
データエンジニアリング基礎	教養基盤科目 (A群)
Introduction to Food Culture	国際教養科目 (B群)
Liberal Arts Seminar	国際教養科目 (B群)
超領域リベラルアーツ	学際総合科目 (E群)

Academic Communication (Online Learning)	国際教養科目 (B群)
Area Study (Online Learning)	国際教養科目 (B群)